文化館

日本酒は弥生時代（紀元前 300 年-紀元後 300 年）から日本社会にとって不可欠な存在でした。日本文化の発展において計り知れないほど重要な役割を果たしてきたのです。この建物は元来日本酒の製造のために建てられましたが、現在では多種多様な猪口や盃、陶器製の徳利まで展示する施設となっています。展示物には、宗教的な祭事で用いられていたものもあれば、日常的に使われていたものもあります。展示を通して、日本文化や日本人の生活における日本酒の深い役割を理解していただけることを願っております。